

各地区で地区懇談会を開催しました

区長様のご協力を得て、各地区の公民館で社協の事業説明、会費の説明を行いました。

「社協ってこんなことやっているんやね」と声をかけていただき、川辺町社会福祉協議会を住民のみなさまに知っていただくよい機会になりました。

もくじ contents

- 2,3 令和5年度 川辺町社会福祉協議会事業報告
 - 4 令和5年度 一般会計収支決算報告· 令和6年度 一般会計収支予算書
 - 5 川辺町社会福祉協議会「介護部門」紹介
- 令和6年度 川辺町社会福祉協議会会費納入に ご協力をお願いします
- 8 社協予定表・各種相談日程・善意のご寄付ありがとう ございます



この広報は、皆様からの会費と、赤い羽根共同募金の配分金でつくられています。

令和5年度 社会福祉法人川辺町社会福祉協議会 事業報告

(令和5年4月1日~ 令和6年3月31日)

<川辺町社会福祉協議会 基本理念>

誰もが安心して自分らしく暮らすことができる地域社会をみんなでつくりだす

<川辺町社会福祉協議会 地域福祉活動計画 基本理念>

話そう!未来のために ~みんな笑顔で元気な川辺のまちづくり~

■業務内容■

社会福祉事業

- ●理事会(11回)、評議員会(1回)、地域協議会の開 催(公益事業を行う団体なし)、定例監査(1回)、指 導監査(町2回、県1回)の実施
- ●事業・経営基盤の強化
 - ・経営労務管理支援を会計士事務所と行った。県監査 に同行。(年3回)
 - ・会計士事務所と契約し、財務の管理を行った。(年3回)
 - ・経営コンサルタントと契約し、経営再建をおこなっ た。(年12回)
 - ・ 令和 5 年度処遇改善加算取得促進事業の制度無料を 活用し社労士にアドバイスをもらい、職員に適正な 処遇改善加算分の一時金を支払うようにした。
 - ・岡島社会労務士と1月から年間契約をし、就業規 則、年休休暇など見直しをした。
 - ・区長や区役員の協力を得て、会費の徴収を行った。 今年度会費納入がなかった特別賛助会員に会費納入 のお願いのためにお宅へ訪問した。

●社会福祉協議会会員の財政基盤強化

- •一般会費、特別会費、特別賛助会費(合計3,479,615円)
- ・社協会費とは、別の時期に社協運営基金を創設する ために町内の企業のご協力により、26,902,087円の 基金を積みたてることができた。

●研修会、講習会、会議等への参加及び資格取得促進

- ・常勤職員会議、介護職員会議を実施した。(年12回)
- ・事務局長を中心とした課長会議を実施した。(毎週1回)
- ・各課長、各事業所責任者でタスクフォースを結成 し、勉強会を実施した。(毎週月曜日、全42回)

障害福祉(町補助事業)

・身体障がい者協議会の事務局をサポートした。

無料法律相談(町補助事業)

・弁護士による相談会を実施した。(年6回)

福祉用具貸出

- 1. 福祉車両の無料貸し出し事業 (町受託事業、延べ111件)
- 2. 車椅子の無料貸し出し事業 (町補助事業、80件貸出、61台保有)

事務運営

- ●各種関係機関・団体との連携活動の強化
 - 民生児童委員協議会と連携。
 - ·福寿会事務事業。(町事務受託事業)

福祉活動専門員設置

●社協専門職員による福祉なんでも相談事業

(貸付相談17件、生活福祉資金特例貸付相談2件、苦 情2件、生活困窮者自立支援相談72件、日常生活自 立支援事業相談(新規)15件、その他相談361件)

- ●ふれあいいきいきサロン事業の普及・活動支援 (一部共同募金社協指定事業)
 - ・公民館等の使用料を5団体に助成
 - やすらぎ音楽サロン、コミュニケーションマージャ ンサロンの実施。(年12回)
 - ・棒ビクスの実施。(5サロン、デイサービス12回)

●行政との連携

- ・行政と協働し生活支援体制の整備について協議した。
- ・町役場健康福祉課と定期会議を実施し、情報を共有す るとともに、協働し課題の解決を目指した。(年12回)
- ●かわべこどものごはん便事業(県社協補助事業)

広報啓発(一部共同募金事業・歳末たすけあい募金事業)

- ・広報誌社協だより発行。(年4回)
- ・社協専用ホームページの定期更新。 http://www.kawabesyakyo.jp/
- ・ケーブルテレビ等を利用して社協事業をPRした。

老人福祉

●敬老会開催事業

- ・やすらぎの家での昼食会は中止。福祉委員の協力に より、町内75歳以上の対象者1.942人のご自宅への 安否確認と訪問調査及び令和5年度75歳到達者176 人に記念品を持参。
- ・社協会長、町長、福祉委員、司会ボランティア、芸 能ボランティア、ケーブルテレビの協力を得て「テ レビで敬老会」と題して放送
- ・福祉委員協力者数:司会ボランティア5名、75歳記 念品配布ボランティア78名。

地域福祉育成

・子どもの学習支援事業(生活困窮者自立支援事業 任 意事業、27回)延べ165名。

福祉推進

●福祉委員設置事業

調査研究

●各地区での地区懇談会の実施

共同募金

- ●共同募金配分申請事業(4月~10月、2月、3月対象)
 - ・配食サービス事業。(24回実施、毎月第1・3水曜日、 延べ2,658名、1回平均111名)

- 介護者の集い開催事業。
- 福祉協力校指定事業。(1校20.000円を上限)
- 広報啓発事業「広報啓発」参照。

●共同募金歳末たすけあい援助事業費配分申請事業 (11月~翌年1月対象)

- ・もしもしコール。
- ・ふれあい年賀状。
- ・友友会(一人暮らし高齢者の集い)事業。(民生委員の協力を得て、65歳~74歳の一人暮らしの方のお宅へ、体操・脳トレ・音楽サロン等のプリントを持参して安否確認を実施)
- ・母子父子家庭クリスマスサービス事業。(5世帯)
- 広報啓発事業「広報啓発」参照。

●メニュー事業配分申請事業

・ふれあい・いきいきサロン活動推進事業「老人福祉」参照。

共同募金事業への協力(岐阜県共同募金会川辺分会の事務運営)

●関係機関団体・ボランティアの協力を得て、募金 運動を推進

(赤い羽根募金額2,145,768円、歳末たすけあい募金額679,099円)

福祉サービス利用援助事業

・日常生活自立支援事業の推進と福祉サービス利用支援 の強化。(県社協受託事業)(利用者数19名、生活支援 員1名)

生活福祉資金貸付事業

·生活福祉資金貸付事業。(県社協受託事業) 福祉資金6件、教育支援資金3件、緊急小口資金8 件、特例貸付緊急小口資金18件、特例貸付総合支援資金9件。

生活困窮者自立支援事業(県社協協定・連携)

- ・県社協と連携し複合的な課題を抱える方に対して包括的な相談支援。
- 支援調整会議への参加。
- ・とうのうこどもキッチンと連携し、生活困窮者支援体制 を構築するためのプラットフォームの整備を目指した。
- ・こども食堂を立ち上げるためのボランティア養成講座 を行い、「かわべこども食堂」を開始した。

福祉バス運行事業(町受託事業)

・地区巡回バスと美濃加茂方面行き行政バスの運行。

児童クラブ運営事業(町受託事業)

- ・町内の放課後帰宅時に保護者のいない児童に対し、保護育成・指導とあわせて家庭支援を実施。(西児童クラブ、西小学校児童クラブ、北小学校児童クラブ、東児童クラブ)
- ・小学校、教育委員会等の教育機関との連携。ボラン ティアによる読み聞かせの実施と西児童クラブでは地 域の方々との交流活動を再開。

やすらぎの家管理運営

(指定管理者制度:令和4年度~令和6年度)

・新型コロナウィルス感染予防のために、お風呂の利用 中止、部屋利用の方法を制限し再開。

相談支援事業(一部町補助金)

・相談支援専門員が、障害福祉サービス等を申請した障害者(児)について、障害者(児)の自立した生活を支え、適切なサービス利用に向けて支援。(延べ成人利用人数:サービス利用支援56名、継続サービス利用支援123名、延べ児童利用人数:障害児支援利用援助

29名、継続障害児支援利用援助28名)

・計画相談支援。(サービス等利用支援及び継続サービス 利用支援) 基本相談実績:62件

ボランティア活動事業

●ボランティアセンター事業

- ・ボランティア活動をしたい人や必要とする人に対して相談窓口、連絡調整。(16件調整、登録団体28団体、個人登録4名)
- ・能登半島地震災害に職員を派遣した。

●ボランティア講座、研修の充実 (一部共同募金事業)

- ・ボランティア団体ちょっとした手助けサポーターの 会員増加のため「生活支援活動担い手講座」の実施。 (新規会員5名)
- ・ちょっとした手助けサポーター活動のサポート。 (依頼・相談件数19件、完了件数16件)
- ・川辺の未来創造塾の講座を開催。(中間組織ボランティア団体を作り、対話でたくさんのアイデアがでて、川辺町の福祉がよくなるようにボランティアの養成を目指した)
- ・スマホ教室の開催。

●ボランティア保険の加入推進事業

・ボランティアをする方にボランティア保険の一部を 補助。(基本プラン444名、天災プラン79名加入)

ゆうゆう舎川辺 (生活介護事業所)

- ・毎月ケース会議を実施し個別の支援課題について共通 理解を図った。また、人権擁護や虐待防止について学 習会と、定期的な振り返りを行い、日常の支援技術の 向上に努めた。
- ・相談支援員との連携を密にとり、利用者のニーズに 合った支援実施に努めた。
- ・岐阜県地域リハビリテーション推進事業より理学療法士 の指導を受け、重度身体障害者への知識習得に努めた。
- ・エコ活動による町内の資源回収を週2回、また施設内ではリサイクル資源の仕分け作業、およびハンガー組み立て、ダイレクトメール封書詰の委託作業を行い、利用者には地域の一員としての自信と生きがいを持って社会参加できるように支援をした。
- ・特別支援学校より実習生の受け入れを行った。(2名)
- ・特別支援学校の進路説明会に参加をした。
- ・近隣地区の施設と合同で交流会、遠足の実施。(名古屋 港水族館)
- ・季節ごとの行事の実施。

介護福祉部門

居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)、通所介護事業所(いきいきデイサービス)、訪問介護事業所(ヘルパー)の活動拠点を統合した。

くケアマネジャー>

・認定調査…介護保険対象者の家庭に訪問し、更新のための調査を実施。(47件)

<ヘルパー>

- ・延べ利用人数…訪問介護391名、第1号訪問介護130名。
- ・居宅介護・重度訪問介護事業の実施。
- ・訪問型サービスA事業を実施。
- ・研修を実施し、サービスの向上に努めた。→虐待防止・権利擁護、接遇、介護技術について等。

くデイサービス>

- ・延べ利用人数…通所介護6,116名、第1号通所介護427名。
- ・職員の配置と、営業日時の見直し(月~土 → 月~金、 6時間以上7時間未満 → 7時間以上8時間未満)を行 い、1日の利用定数(25名 → 30名)も拡大した。

< 令和5年度 一般会計収支決算報告 >



施設整備等収入

その他活動収入

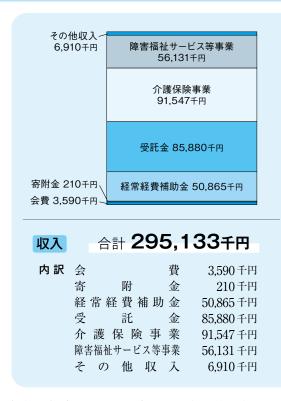


令和5年度は介護福祉事業・障害福祉事業の改善や支出の見直し等を積極的に行ったこと、また 皆様の基金へのご寄付により財源状況が改善し、8年ぶりに黒字化を達成することができました。 令和6年度も引き続き法人運営の基盤強化に努めてまいります。

17,783千円

19.534千円

< 令和6年度 一般会計収支予算書 >





令和6年度は9.883千円の黒字予算を組むことができました。

川辺町社会福祉協議会には、介護に特化した事業所があります。

川辺町社会福祉協議会介護福祉部門

\ 介護保険のスペシャリスト /

ケアマネジャー (介護支援専門員)

- ●介護が必要な高齢者や家族にわか りやすく介護保険の説明をして、 介護サービス利用の手配や調整を おこないます。
- ●様々な専門職と協働してお悩み相 談も受け付けています。



\ 介護のスペシャリスト /

デイサービス (通所介護)

- ●自宅で生活している高齢者が、自 立した日常生活を営むことができ るよう生活機能の維持、向上を目 指し日帰りで利用する施設です。
- ●また、介護負担を軽減し自宅での 生活を継続できるよう支援してい ます。

1日の流れ

8:00~ 8:45 送迎

9:00~ 9:10 体調確認

~11:30 入浴

12:00~13:00 昼食

13:00~14:00 余暇時間

14:00~14:45 レクリエーション

~15:00 おやつ

16:00~ 送迎

●高齢者や身体の障害を抱える人のお家に訪問し、身体介護と生活援助の サービスを提供します。

ホームヘルパー (訪問介護)

身体介護とは…

- ・食事介助
- ・入浴介助、清拭
- ・排泄介助
- ・更衣介助
- ・共に行う家事(調理・掃除) など



- ・洗濯
- ・買い物代行 など





介護福祉部門では、利用者の皆さんが住み慣れた川辺町で 安心して生活が続けられるよう、お手伝いしています。

心と心がかよう 福祉のまちづくりを目指して

川辺町社会福祉協議会会費納入に ご理解とご協力をお願いいたします

社会福祉協議会は、町民の皆さんと協力して地域福祉を推進する ために活動している民間の社会福祉団体で、全国の市町村に1か所 ずつあります。地域住民の皆さんの身近なところで福祉サービスな どを提供します。町民の皆様一人ひとりが福祉の担い手として地域 福祉を展開していくためにも、活動の財源となります会費の納入に ついて、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



川辺町社会福祉協議会は、こんな事業をしています

みなさまの 会費が こんな活動を 支えています

- ●福祉委員による見守り活動
- ●社協だより「やすらぎ」の発行
 ●ボランティア養成のための各種講座の開催
- ●配食サービス事業(一部活用) ●ボランティア活動保険の加入補助
 - ●福祉委員、民生児童委員の協力による敬老会開催事業

∖7月より各区長様・区役員様を通して、各世帯へ会費の納入の案内が届きます。/

川辺町社会福祉協議会の事業にご協力をお願いいたします。

みなさまの会費が地域福祉を支えます!ご協力お願いいたします。

特別賛助会員 年間:5.000円/1□(会社・個人事務所・商店経営・団体等)

特 別 会 員 年間:3,000円/1□

一 般 会 員 年間:1,000円/1□

₩ 報を発信します!



- ホームページの運用
- ケーブルテレビを利用し社協事業をPR
- 各地区での地区懇談会(会費説明会)の開催

▓️️祉用具・車両を貸し出します!

- 車椅子専用のスロープ付き 軽自動車の無料貸し出し
- 車椅子の無料貸し出し



ランティア活動の推進・育成を 行っています!

- ボランティアセンター事業
- 災害ボランティアセンター事業
- 各種ボランティア講座、研修の充実
- 福祉委員の育成、活動の強化
- ボランティア活動保険加入の推進、一部補助
- 古切手、テレホンカード等収集・リサイクル活動
- 男の料理教室、男性配食ボランティアの育成
- ちょっとした手助けサポーター活動の推進
- かわべ防災の会と協力して防災講演会を実施

大 世代を担うこどもの「福祉の心」を

- 福祉協力校指定事業(町内こども園、各小学校、 中学校へ助成)
- 町内こども園、学校への 福祉教育推進事業(福祉の 出前授業、授業や職業体験 での児童生徒の受け入れ)
- ワークキャンプの実施



一音がい福祉普及啓発を行います!

- 障がい福祉協議会への支援・育成事業
- 障がい者相談事業

子のふれあいのための事業を行います!

- 母子父子及び両親のいない家庭 クリスマス事業
- 母子父子及び両親のいない家庭 親子ふれあい事業



音 齢者のふれあいのための事業を 一 行います!

- 福祉委員、民生児童委員の協力による敬老会事業、 75歳以上の方への訪問活動
- 民生児童委員、配食サービスボランティアの協力に よる一人暮らし高齢者宅への訪問活動
- 介護者の集い開催
- 福寿会事務事業
- ふれあいいきいきサロン事業の普及、支援
- サロン交流会の開催、サロン実施の会場費助成
- 配食・配達ボランティア、民生児童委員の協力を得て行 う配食サービス事業(80歳以上の一人暮らしの方対象)
- 認知症予防講座やすらぎ音楽サロンの実施
- 一人暮らし高齢者宅の歳末及び台風接近等警報発令 時の安否確認
- 高齢者宅ふれあい年賀状の送付

常生活にお困りの方からの相談を 受け付けています!

- 弁護士による無料法律相談 (偶数月第2水曜日午後実施、要予約)
- 社協職員による福祉何でも相談
- 生活福祉資金貸付に関する相談
- 日常生活自立支援事業に関する相談
- 生活困窮者自立支援事業相談窓口
- かわべ子どもの宅食便事業



☆ 齢者の方が安心して地域で 戸暮らせるために支援いたします!

(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、通所介護事業所)

- 居宅サービス計画、介護予防サービス計画書の作成
- (予防) 訪問介護【身体介護、生活援助】
- (予防) 通所介護事業

ケアマネ、ヘルパー、 デイサービスをやっています



一章がい児・者の方の自立や生活を 支援いたします!

- 生活介護事業所「ゆうゆう舎かわべ」の実施 (可茂地区管内の送迎サービス実施)
- 「川辺町社協相談支援センター」 による相談支援の実施
- 居宅介護、重度訪問介護の実施
- 地域生活支援事業(訪問入浴サー ビス、経過デイサービス)の実施



い羽根・歳末たすけあい運動への 協力と事業の推進をしています!

ランティアと一緒に楽しく学べる 場所を作ります!

• ぎふ子どもの学習支援事業(居場所づくり、基本的 学習習慣を身につける、社会体験を目的に実施)

芸託事業 (町)

- 訪問型サービスA事業
- 福祉バス運行事業 (地区巡回バス、行政バスの運行)
- 認定調査事業(介護保険対象者の 家庭へ訪問し、更新のために調査 を行う)
- 川辺西児童クラブ、川辺東児童クラブ、 川辺西小児童クラブ、川辺北小児童クラブ運営事業
- 生活支援コーディネーター設置事業

定管理者制度

やすらぎの家運営

7月1日~10月31日の社協予定表

配食サービス

7月 3日(水) 7月17日(水) 8月 7日(水) 8月 4日(水) 9月 8日(水) 10月 6日(水)

やすらぎ音楽サロン

7月22日(月) 8月26日(月) 9月30日(月) 10月28日(月)

コミュニケーションマージャンサロン

7月 1日(月) 8月 5日(月) 9月 2日(月) 10月 7日(月)

スクールビイング (小学生対象)

7月 2日(火) 7月16日(火) 9月 3日(火) 9月17日(火) 10月 1日(火) 10月15日(火)

相談

~各種相談事業日程~

心の悩み、軽くします

秘密厳守、無料ですのでお気軽にご相談ぐださい

●無料法律相談● *予約は1ヶ月前から受け付けいたします

月 日(曜日)	相談員	場所
8月7日(水)	幅 隆彦 弁護士	やすらぎの家
10月9日(水)	桐木 雪奈 弁護士	やすらぎの家
相談時間:午後1時から4時まで		

●身障知的相談● *予約不要です

月 日(曜日)	相談員	場所
10月8日(火)	身障·知的相談員	やすらぎの家
相談時間:午前10時から12時まで		

★社協職員福祉なんでも削談、福祉サービス利用援助削談 開催中!!秘密は厳守されます。お気軽にご削談ください。

配食サービス

あお当配達 大募集!

- ●毎月第3水曜日 16:00~
- ●目的: お弁当を利用者様のご自宅へお届け することを通じて見守り活動を行っています。

【連絡先】川辺町社会福祉協議会(やすらぎの家内)

☎ 0574-53-2121

寄附

事業・活動にご理解をいただき 温かいご支援お待ちしております。

- ●大垣共立銀行 川辺支店 普通378234 社会福祉法人 川辺町社会福祉協議会運営基金
- ●東濃信用金庫 川辺支店 普通0973575 社会福祉法人 川辺町社会福祉協議会

前回(121号)の表題は…

ゆうゆう舎かわべの利用者の皆さんが貼 り絵で作成してくれました。



今回(122号)の表題は…

いきいきデイサービスの利用者の皆さんがお花紙で作成してくれました。



善意のご寄付ありがとうございます (順不同・敬称略)

5月1日~ 5月31日 受付分

「川辺町社会福祉協議会」へ

その他、ペットボトルキャップ、古切手、 アルミ缶や新聞紙等の資源などご協力 ありがとうございました。 連絡先